



第297号

2013年(平成25年)10月1日

大臨技ニュース

〒543-0018
大阪市天王寺区空清町8-33
大阪府医師協同組合東館4階
TEL.06-6763-5652 FAX.06-6763-5653
公益社団法人 大阪府臨床検査技師会
発行責任者: 連天 政五郎
大臨技ホームページURL
<http://www.osaka-amt.or.jp/>

公益社団法人 大阪府臨床検査技師会 平成25年度 第1回定時総会

I 日時

平成25年10月24日(木) 19:00~20:30

II 会場

公益社団法人 大阪府臨床検査技師会 事務所
大阪市天王寺区空清町8-33 大阪府医師協同組合東館4F
電話 06-6763-5652
(地下鉄谷町線または長堀鶴見緑地線「谷町6丁目」駅下車、
③番出口を東へ徒歩10分)
(JR環状線「玉造」駅下車、西へ徒歩15分)

III 総会次第

1. 開会の辞
2. 議長選出
3. 議長挨拶
4. 総会役員選出
 - 1) 資格審査委員兼議事運営委員任命
 - 2) 書記任命
5. 会長挨拶
6. 資格審査報告

7. 議案審議

- 1) 第1号議案 特例民法法人決算に関する件
- 2) 第2号議案 公益法人移行後事業計画に関する件
- 3) 第3号議案 公益法人移行後予算に関する件
- 4) 第4号議案 新役員に関する件

8. 報告事項

- 1) 理事会承認事項 特例民法法人事業報告
- 2) 特例民法法人監査報告

9. 議事録署名人選任

10. 総会役員解任

11. 閉会の辞

総会に関するお願い

- 1 総会に欠席される会員の方は、先に送付いたしました別紙「委任状」を、総会出席委任状在中の封筒で、**10月10日(木)(必着)**までに、当会事務所へご返送ください。
- 2 総会に出席される会員は必ず本紙、大臨技ニュース10月号をお持ちください。

公益社団法人 大阪府臨床検査技師会 平成25年度 第1回定時総会

議案書

総括

平成20年12月に施行された公益法人改革に基づき、当会も平成24年12月11日に公益法人への移行認定申請をしておりましたが、平成25年8月26日に公益社団法人として大阪府知事より認定されました。平成25年9月2日に登記後は、公益社団法人大阪府臨床検査技師会と名前を変えて新しい法人に生まれ変わります。

これを受けて旧特例民法法人としての平成25年度事業計画を決算して、公益社団法人として新たに事業計画・予算を立て、引き継ぐこととなります。この特例民法法人として実施した事業の決算及び公益法人に移行して実施予定の事業計画・予算は重要案件ですので定時総会での審議が必要です。

理事会において特例民法法人下での事業決算報告および公益社団法人としての平成25年度事業計画と予算についての議案書を作成致しました。会員の皆様には、平成25年10月24日の総会にてご審議をお願い申し上げます。

平成25年度の公益社団法人としての事業は年度の途中で引き継いだこともあり、9月から3月末までの7ヶ月間の事業計画と予算となります。基本的には旧法人で承認いただいた事業を継承する計画となります。

以下に先の予算総会で承認いただいた基本計画を示します。旧特例民法法人期にすでに終了している事業もありますが、未実施の事業を完遂します。

以上、役員一同、会員皆様の意見を反映させながら、会の運営に尽力してまいりますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

公益社団法人 大阪府臨床検査技師会 会長 連天 政五郎

基本計画

公益法人としての事業を積極的に進める

1. 府民を対象にした府民の健康増進に寄与する公開講座やイベント事業の推進
府民健康フォーラム、大放技・大臨技合同フォーラム、マタニティカーニバル、看護の日、市民健康展、その他の公益事業を行う
2. チーム医療の推進に貢献できる事業の開催
栄養サポート、院内感染防止、糖尿病療養、その他、多職種がチームで医療を行う公益事業を行う
3. 臨床検査技師の知識・技術の向上を目指す専門的な研修会の開催
新人技師、中堅技師、管理職技師に役に立つ研修や情報の提供を行い、学術技能の研鑽をする事業を行う
4. データ標準化事業の推進
日臨技とタイアップして大阪府下の検査施設の標準化を進める
5. 卒前教育と卒後教育の橋渡しの事業
教育機関の先生方と連携して大臨技教育フォーラム等の事業を行う

貸借対照表

平成25年9月1日現在

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	1,022,969	971,688	51,281
預金	16,220,187	20,402,334	△ 4,182,147
前払金	225,375	228,375	△ 3,000
流動資産合計	17,468,531	21,602,397	△ 4,133,866
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
預金	15,000,000	15,000,000	0
基本財産合計	15,000,000	15,000,000	0
(2) その他固定資産			
電話加入権	74,984	74,984	0
その他固定資産合計	74,984	74,984	0
固定資産合計	15,074,984	15,074,984	0
資産合計	32,543,515	36,677,381	△ 4,133,866
II 負債の部			
1. 流動負債			
前受金	11,988,000	15,698,000	△ 3,710,000
預り金	233,240	210,185	23,055
仮受金	320,855	135,091	185,764
流動負債合計	12,542,095	16,043,276	△ 3,501,181
負債合計	12,542,095	16,043,276	△ 3,501,181
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	15,000,000	15,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(15,000,000)	(15,000,000)	(ー)
(うち特定資産への充当額)	(ー)	(ー)	(ー)
2. 一般正味財産	5,001,420	5,634,105	△ 632,685
(うち基本財産への充当額)	(ー)	(ー)	(ー)
(うち特定資産への充当額)	(ー)	(ー)	(ー)
正味財産合計	20,001,420	20,634,105	△ 632,685
負債及び正味財産合計	32,543,515	36,677,381	△ 4,133,866

損益計算書(正味財産増減計算書)

平成25年4月1日から平成25年9月1日まで

(単位:円)		(単位:円)	
科目	当年度	科目	当年度
I 一般正味財産増減の部		消耗品費	455,454
1. 経常増減の部		印刷製本費	231,638
(1) 経常収益		賃借料	491,084
基本財産運用益		光熱水料費	36,830
基本財産受取利息	2,675	諸謝金	493,500
受取会費		支払手数料	40,664
会員会費	6,364,000	広報費	19,978
入会金	188,000	雑費	111,773
賛助会員費	1,440,000	経常費用計	16,038,769
事業収益		評価損益等調整前 当期経常増減額	△ 632,685
健康展収益	140,000	基本財産評価損益等	—
学術講演会収益	6,002,500	特定資産評価損益等	—
各種研修会収益	419,500	評価損益等計	—
会誌広告収益	430,000	当期経常増減額	△ 632,685
雑収益		2. 経常外増減の部	
雑収益	419,409	(1) 経常外収益	—
経常収益計	15,406,084	(2) 経常外費用	—
(2) 経常費用		当期経常外増減額	—
事業費		当期一般正味財産増減額	△ 632,685
給料手当	1,912,233	一般正味財産期首残高	5,634,105
福利厚生費	342,459	一般正味財産期末残高	5,001,420
旅費交通費	1,054,975	II 指定正味財産増減の部	
会議費	1,600,797	一般正味財産への振替額	—
通信運搬費	776,751	当期指定正味財産増減額	—
賃借料	736,628	指定正味財産期首残高	15,000,000
光熱水料費	55,246	指定正味財産期末残高	15,000,000
消耗品費	426,288	III 正味財産期末残高	20,001,420
印刷製本費	1,700,765		
会場費	909,966		
広報費	79,912		
諸謝金	2,968,589		
雑費	389,557		
管理費			
給料手当	637,411		
福利厚生費	114,153		
旅費交通費	17,985		
会議費	279,881		
通信運搬費	154,252		

注) 平成25年9月2日付で公益社団法人へ移行したため、当事業年度は平成25年4月1日から平成25年9月1日までとなっている。
よって、前年度の比較数値は記載していない。

「事業報告」

事務局 総務部

Ⅰ 庶務

1. 定期総会の開催
 - 1) 平成25年度 第1回定期総会(平成24年度決算総会)
日 時：平成25年5月23日(木) 19:00～20:30
会 場：社団法人 大阪府臨床検査技師会 事務所
2. 会議の開催準備および開催
 - 1) 常務理事会
大臨技事務所において、5回開催した。
 - 2) 理事会
大臨技事務所において、5回開催した。
 - 3) 総務・会計部会
大臨技事務所において、5回開催した。
3. 平成24年度事業報告書の作成および大阪府への報告
4. 公益社団法人化への準備
5. 臨床検査教育機関との連携
6. 大臨技会員管理システムの管理
7. 大臨技会員証の発行
8. 平成25年度からの大臨技会費納入方法変更に伴う
対策および広報
9. 大臨技臨床検査技師賠償責任保険の管理

Ⅱ 広報

1. 会報の発行準備
「大臨技会報 通巻 第199号 平成25年9月31日
(WEB版)」を発行予定。
2. 大臨技ニュース(年間・月間行事予定表含む)の発行
「大臨技ニュース 通巻 第291号～第295号」(5回)を
毎月1日に発行。
3. 大臨技ホームページの更新
 - 1) 大臨技ホームページを随時更新した。
 - 2) 求人掲示板への掲載依頼に対応した。
 - 3) 平成25年5月1日よりWEBサーバーをファースト
サーバーからXサーバーに移行した。

事務局 会計部

1. 月次収支計算書の作成
2. 平成24年度確定決算報告書の作成
3. 平成25年度予算案の作成
4. 総務・会計部会
大臨技事務所において、5回開催した。

5. 特別民法法人最終事業年度の貸借対照表・損益計算書
(平成25年4月1日～平成25年9月1日)の作成
6. 公益法人移行後の収支予算書(平成25年9月2日～平
成26年3月31日)の作成

事務局 渉外部

1. 献血推進活動
 - 1) 第40回献血活動推進活動
日 時：平成25年8月17日(土)10:00～16:30
会 場：難波グリーンガーデン、まいどなんば献血ルーム
参加人数：献血受付 159名 献血者 134名
2. 他団体との連携交流
 - 1) 大阪府「看護の日」記念行事
日 時：平成25年5月11日(土)13:00～16:00
世話人数：18名
血糖値測定235件、頸部エコー213件
 - 2) 子宮頸がん検診啓発活動ガン検診啓発活動
日 時：平成25年4月27日(土)13:00～15:00
会 場：大丸心斎橋店周辺路上
参加人数：大臨技4名、細胞検査士会15名
3. 手話講演会
日 時：平成25年7月13日(土)14:30～16:15
会 場：日本医療学院専門学校
テーマ：「医療現場に必要な手話」
参加人数：93名
4. 渉外部会
大臨技事務所において5回開催した。

事務局 情報組織部

Ⅰ 情報組織部事業

1. 事業名：新入会員研修会
日 時：平成25年8月3日(土)14:30～17:30
会 場：大阪府臨床検査技師会事務所
テーマ：『出来る技師になる為の秘策』
内 容：(1)「臨床検査技師会紹介」
(2)「各種認定資格と大臨技との関わり」
(3)「新人社員トレーニング」
(4) ディスカッション「もしものシミュレー
ション ～偶然か、必然か～」
参加人数：50名

2. 情報組織部会

大臨技事務所において5回開催した。

II チーム医療部門 糖尿病療養指導部会

1. 事業名：第23回糖尿病療養指導士講演会

日時：平成25年7月28日(日)8:50~12:30

会場：大阪大学中之島センター 10階ホール

テーマ：「糖尿病透析予防指導の実際」

内容：講演1部

(1)「患者さんの血糖コントロールを応援！

ー合併症をはねのけるためのお手伝いー」

(2)「血糖パターンマネジメントを活用した

透析予防支援」

情報提供

「血糖自己測定器ワンタッチウルトラビューのご紹介」

講演2部

「糖尿病診療において臨床検査技師にみてほしいポイント

ー腎症を中心に 当院における糖尿病透析予防指導の

実際を含めてー」

参加人数：94名

2. 事業名：第33回定例勉強会

日時：平成25年4月10日(水)18:30~20:00

会場：住友病院 14階講堂

内容：「糖尿病療養指導士受験対策

ー自験例の書き方を学ぼうー」

参加人数：36名

3. 事業名：第34回定例勉強会

日時：平成25年6月5日(水)18:30~20:00

会場：住友病院 14階講堂

内容：「当院における糖尿病教室の取り組み」

「糖尿病患者さんの療養指導 ー血糖管理だけ

でなく動脈硬化の予防も大切ー」

参加人数：34名

(4Dエコー 700名、骨密度測定 1,155

名、内臓脂肪測定 388名、パパのマトニ

ティ体験 413名、リアルマトニティ体験

80名、脳年齢 522名、)

ボランティア数：

7月6日(土)66名、7月7日(日)59名

2. 北支部

1) 第31回北支部自由集会

日時：平成25年5月25日(土)15:00~18:00

会場：大阪医科大学 PA会館(新講義実習棟)1階

P-101講堂

テーマ：「POCTの現状と将来展望」

①POCTとは

②POCコーディネータの役割

③将来展望(POCTの可能性

④精度管理・トラブルシュート

参加人数：36名(正会員34名、正会員以外2名)

3. 南支部

1) 第31回南支部自由集会

日時：平成25年7月20日(土)15:00~18:00

会場：堺市産業振興センター4Fセミナー室5

テーマ：「将来の夢とR-CPC」

①技師教育に関するアンケート調査報告

②若手技師のお話し

③臨床検査技師のおすすめスキルアップ

④「R-CPC」症例提示・解説

参加人数：49名(正会員47名、正会員以外2名)

4. 会議

1) 地区事業部

5回開催した。

2) 支部長会

1回開催した。

事業局 地区事業部

1. マタニティーカーニバル2013体験コーナー

日時：平成25年7月6日(土)・7日(日)

10:00~17:00

会場：大阪南港ATCホール

来場者数：21,847名

体験コーナー件数 総計 3,258名

事業局 学術部

I 学術部会関係

1. 学術部会

大臨技事務所において4回開催した。

2. 他事業部の事業に協力した。

3. 他団体との学術交流に参加した。

「事業報告」

Ⅱ 研修会

1. 第8回大臨技教育セミナー

日 時：平成24年7月20日(土)

会 場：関西医科大学加多乃講堂

内 容：(1)教育講演、(2)ワークショップ

参加者：225名

Ⅲ 日臨技学会・近臨支部学会関係

1. 第62回日本医学検査学会

社団法人香川県臨床検査技師会の担当で開催された。

日 時：平成25年5月18日(土)～19日(日)

開催地：香川県

会 場：サンポートホール高松、

かがわ国際会議場 ほか

メインテーマ：健康への道標(みちしるべ)

予防医学における臨床検査技師の役割

一般演題数：606題(大臨技会員の座長・司会、発表演題数：表)

	第62回日本医学検査学会	
	司会・座長	演題数
シンポジウム等	1	3
微生物	2	9
免疫・血清	0	2
血液	1	3
臨床化学	1	9
病理・細胞	1	1
生理	1	7
公衆衛生	0	0
一般	0	4
輸血	0	1
情報システム	0	4
遺伝子・染色体	0	1
管理運営・教育	1	4
チーム医療	1	6
合計	9	54

Ⅳ 部門・分野関係

10部門で各種講演会等を70回開催した。

財産目録

平成25年9月1日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)				
	現金	手元保管	運転資金として	1,022,969
	預金	郵便振替口座		
		00950-1-1021	運転資金として	483,807
		00950-9-309659	運転資金として	8,907,035
		普通預金		
		りそな銀行阿倍野橋支店	運転資金として	397,000
		りそな銀行新大阪駅前支店	運転資金として	566,315
		三菱東京UFJ銀行阿倍野橋西支店	運転資金として	4,993,446
		大阪府医師信用組合本店	運転資金として	860,479
	定期預金	りそな銀行新大阪駅前支店	運転資金として	12,105
	前払金	賃借料(医師協同組合)等	賃借料	225,375
流動資産合計				17,468,531
(固定資産)				
基本財産	定期預金	りそな銀行新大阪駅前支店	公益目的保有財産として保有しており、使用事業は次のとおりである。 ①公開講座、体験学習等を開催することにより公衆衛生の向上に寄与する事業 ②臨床検査の学術研究及び研修会等を開催することにより医療の品質向上に寄与する事業 ③医療機関間の検査データの標準化、検査精度管理を徹底することにより医療サービス向上を図る事業	10,000,000
	普通預金	三菱東京UFJ銀行阿倍野橋西支店	同上	5,000,000
その他固定資産	電話加入権	当法人事務所電話加入権	通信手段として保有している。	74,984
固定資産合計				15,074,984
資産合計				32,543,515
(流動負債)				
	前受金	前受会費	平成25年度9月以降分会費	11,988,000
	預り金	源泉所得税等	源泉所得税等預り金	233,240
	仮受金	仮受会費	会費等	320,855
流動負債合計				12,542,095
負債合計				12,542,095
正味財産				20,001,420

「事業計画書」

Ⅰ 事務局

公益社団法人としての組織体制の確立を目指す

1. 各種規程の改訂(理事会)
2. 組織運営の充実(総務部)
 - 1) 総会、理事会および各種委員会の開催
 - (1) 平成25年度第1回定時総会
日 時：平成25年10月24日(木)19:00～20:30
会 場：大臨技事務所
 - 2) 各種表彰の充実
 - 3) 会員への広報の充実
 - 4) 各教育機関との連携
3. 事務体制の強化
 - 1) 会員管理システムの充実(総務部)
 - 2) 大臨技会員証の管理(総務部)
 - 3) 大臨技臨床検査技師賠償責任保険の管理(総務部)
 - 4) 財務管理の充実(会計部)
 - 5) 大阪府への事業報告(総務部、会計部)
4. 府民ならびに関連団体との交流の推進
 - 1) 府民への情報公開(総務部)
 - 2) 府民公開講座の開催(渉外部)
 - (1) 府民健康フォーラム
日 時：平成25年11月17日
会 場：ブリーゼブラザ小ホール(ブリーゼタワー7階)
 - 3) 他団体との研修会の開催(渉外部)
 - (1) 大臨技・大放技合同フォーラム
日 時：平成26年1月18日
会 場：大阪府医師協同組合新本部ビル
 - 4) 他団体との情報共有(総務部)
 - 5) 大阪府地域医療推進協議会への参画(理事会)
5. 社会貢献活動の推進(渉外部)
 - 1) 献血推進への協力
 - (1) 第41回献血推進活動
日 時：平成26年2月
会 場：難波グリーンガーデン
 - 2) 予防啓発事業の推進
 - (1) HIV予防啓発講演会
日 時：平成25年11月30日
会 場：日本医療学院専門学校
 - (2) がん検診フォーラム
日 時：平成26年3月
会 場：未定

Ⅱ 事業局

1. 情報組織部
 - 1) 情報組織部
 - (1) 多職種合同チーム医療研修会
日 時：平成25年9月21日
会 場：葉業年金会館
内 容：検査技師および他職種医療従事者を対象とした
チーム医療活動における横断的研修会
 - (2) 技師長会
日 時：平成26年2月22日
会 場：未定
内 容：検査室の管理運営に役立つ情報の提供および
施設間の連携をとり、組織の強化につなげる

(3) その他

チーム医療部門との連携により、技師のチーム医療
への参画を支援

- 2) チーム医療部門
 - (1) 糖尿病療養指導部会
 - ① 糖尿病療養指導定例勉強会
日 時：平成25年9月11日、平成25年11月13日
会 場：住友病院(予定)
テーマ：糖尿病療養指導における知識と技術の向上
 - ② 糖尿病療養指導士講演会
日 時：平成26年2月23日
会 場：大阪大学中之島センター
テーマ：臨床検査技師による糖尿病療養指導の充実
および他職種との連携
 - (2) ICT 部会
 - ① 定期講習会
日 時：平成25年10月25日、平成26年2月7日
会 場：未定
テーマ：ICT活動における検査技師の価値を上げよう
・微生物検査室がなくてもできる感染対策
(平成25年10月25日)
・感染対策実践報告(平成26年2月7日)
 - (3) NST・褥瘡部会
 - ① NST・褥瘡講演会1
日 時：平成25年9月28日
会 場：多根総合病院
テーマ：NST・褥瘡活動に関するもの
 - ② NST・褥瘡講演会2
日 時：平成26年1月25日
会 場：多根総合病院
テーマ：未定
 - (4) 生殖医療技術部会
 - ① 生殖医療講演会
日 時：平成26年2月
会 場：大阪鉄道病院
テーマ：未定
 - (5) 内視鏡検査部会
 - ① 内視鏡検査部会講習会
日 時：平成25年11月、平成26年2月、平成26年3月
会 場：未定

2. 地区事業部

- 1) 地域の会員相互の交流強化
- 2) 自由集会及び、地域オープンセミナーの開催
- 3) 府民参加型健康啓発事業に関する協力

3. 学術部

- 1) 公益事業としての学術部講演会(年1回開催予定)や
部門別研修会、講演会の開催
- 2) 他事業部の企画への協力
- 3) 他団体との学術交流活動への協力(企画への参加、
講師推薦)
- 4) 府下教育機関との共同事業(大臨技教育セミナー)を
開催するための準備会議への参加

平成25年度 収支予算書（大科目）

▶(収入の部)

科目	公益社団法人 25年度予算
会費収入	11,988,000
事業収入	7,042,000
補助金収入	1,400,000
雑収入	500,000
当期収入合計	20,930,000

▶(支出の部1)

科目	25年度予算
人件費	4,010,000
会議費	280,000
事務経費	2,550,000
事務所費	1,740,000
支出の部小計	8,580,000

▶(支出の部2)

科目	公益社団法人 25年度予算
学術研究費	6,950,000
広報費	1,240,000
情報組織費	1,430,000
渉外費	1,080,000
地区事業費	570,000
各種研修会	10,000
各種委員会費	870,000
諸経費	200,000
支出の小計	12,350,000
当期支出合計	20,930,000
当期収支差額	0

平成25・26年度 (公社)大臨技役員担当一覧

代表理事

会長 連天 政五郎 橘会東住吉森本病院 技術部

事務局	
副会長	吉本勝美 仁真会白鷺病院 検査技術科
会計部	
部長・常務理事	荒木年夫 株式会社大阪血清微生物研究所 検査部
理事	久保田芽里 りんくう総合医療センター 中央検査科
総務部	
部長	栗本幸司 竹村医学研究会小阪産病院 医療技術部 情報企画課
理事	山田真規子 サイトサポート・インスティテュー ト株式会社 大阪オフィス
理事	久保田芽里 りんくう総合医療センター 中央検査科
渉外部	
部長	清水隆之 市立豊中病院 臨床検査部
理事	増田詩織 近畿大学医学部附属病院 中央臨床検査部
理事	杉山昌晃 市立岸和田市民病院 医療技術局 中央検査部

事業局	
副会長	竹浦久司 きつこう会多根総合病院 医療技術部
学術部	
部長・常務理事	高田厚照 関西医科大学香里病院 臨床検査部
理事	宮野章 大阪府立母子保健 総合医療センター 検査科
理事	山西八郎 天理医療大学 医療学部
地区事業部	
部長・常務理事	田畑泰弘 育和会記念病院 中央臨床検査部
理事	出野憲由 大阪労災病院 中央検査部
理事	後藤真理子 大阪府立呼吸器・アレルギー 医療センター 臨床検査科
情報組織部	
部長	井戸田篤 大阪府立成人病センター 臨床検査科
理事	酒井正容 生長会府中病院 診療技術部
理事	杉山昌晃 市立岸和田市民病院 医療技術局 中央検査部

監事

	栗本誠一 日本医学株式会社
	山中俊郎 浅田会計事務所

顧問

	森嶋祥之 近畿大学医学部附属病院
	今井宣子

検体管理システム部門 実技講習会

評価点
基礎教科
20点
(会員証をお持ちください)
【評価点】
日臨技生涯教育点数



検体管理システム部門では、今年度もパソコンを使った実技講習会を行います。各回とも独立したテーマとなっています。参加については、ご興味のあるテーマの回にお申し込みください。

- ※パソコンの台数の関係で各回とも先着30名の予約制とさせていただきます。
- ※パソコンのOSはWindows7、使用するソフトはOffice2010です。
- ※対象はパソコンの基本操作がわかる方で、技師会会員とさせていただきます。

日時

- 第1回** 平成25年10月5日(土) 14:00~17:00
データベース入門講座 (データベースの基礎をAccessの基本操作を使って学びます)
講師: 大阪メディカルラボトリー 佐藤 宏美
- 第2回** 平成25年10月26日(土) 14:00~17:00
Excel入門講座
(Excelの基本的な操作を学びます)
講師: 小阪産病院 検査室 角田 昌子
- 第3回** 平成25年11月9日(土) 14:00~17:00
PowerPoint入門講座
(スライド作成の基本を学びます)
講師: 大阪医科大学附属病院 中央検査部 関 昌尚

会場

大阪医療技術学園専門学校 コンピュータ室

参加費

各回ごとに1,000円

定員

各回30名(参加多数の場合はメール到着順とさせていただきます。)

連絡先

JR西日本健康増進センター 大江 泰浩
E-mail systembumon@oamt.jp
(問い合わせの際は、件名のヘッダに「<検体管理>」と付けてください)

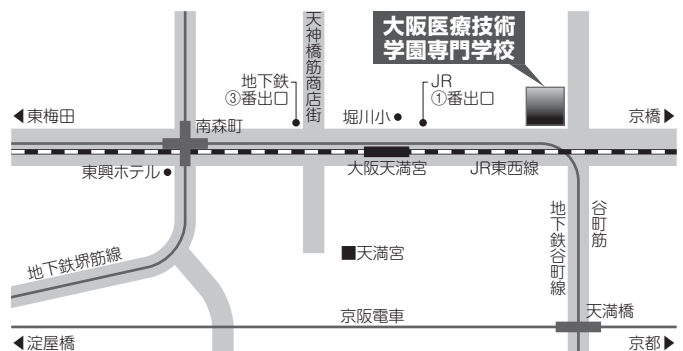
申込方法

pc@oamt.jp宛に下記必要事項を書いたメールをお送りください。

- ・会員番号、氏名、所属、希望の回

受付期間

9月2日(月)~ 各回の1週間前まで
※受付期間外の申し込みは無効とします。



ACCESS

- 市営地下鉄谷町線・堺筋線 南森町駅 徒歩10分
- JR東西線 大阪天満宮駅

他職種
公開講座

臨床化学検査部門 講演会

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
【評価点】
日臨技生涯教育点数

Theme 「アミラーゼ測定の基礎と変動要因について」

今回の臨床化学部門講演会は「アミラーゼ」をテーマに取りあげます。まず前半では「アミラーゼ測定の基礎と臨床的意義」と題して、アミラーゼ測定の臨床的意義と反応原理、特に基質構造を中心に説明していただきたいと考えています。

後半は「腹膜透析がアミラーゼ測定に及ぼす影響について」と題して腹膜透析を行っている患者さんの血中アミラーゼが異常低値を示した症例を提示して、皆様と一緒にその要因について考えてアミラーゼ測定の理解を深めていきたいと考えています。

今回の講演会は、臨床化学検査に携わってまだ期間の短い方から、異常値が出現した場合の対応される中堅、ベテランの多くの方にご参加いただき、聞くだけでなく参加型の講演会に出来ればと考えています。

活発な講演会にしたいと思っておりますので、皆様のご参加をお待ちしています。

日時

平成25年10月17日(木) 18:30~20:00

会場

大阪市立大学医学部 4階小講義室1

参加費

会員500円(非会員は別途、資料代として500円が必要です。)

連絡先

大阪市立大学医学部附属病院 石田 繁則
E-mail shigei@med.osaka-cu.ac.jp

内容

1. アミラーゼ測定の基礎と臨床的意義について
講師: 積水メディカル株式会社 検査事業部門 CS部
カスタマーサポートセンター学術西日本グループ
金田 幸枝
2. 腹膜透析がアミラーゼ測定に及ぼす影響について
講師: 松下記念病院 中央臨床検査部 中島 康仁

皆様より好評をいただいております腹部エコー実技研修会を今年も開催いたします。今回は、初心、初級者を対象に上腹部臓器を中心に徹底した少人数制（3～4人/1台）の実技と実践で役立つ疾患の見方の講義を行います。

また実技③では聞きたいことを自由に教わることのできるフリークエストコーナーも設けています。少しでも現場で役立てていただけるように、また実りある一日となるよう企画していますので、この機会にぜひともご参加ください！

Theme 実践力をつける！

開催日時	平成25年11月24日(日) 9:30～17:50
会場	大阪府医師協同組合本部 会場地図: http://omca.or.jp/kumiai/accessmap.html 〒542-8580 大阪市中央区上本町西3丁目1-5

内 容	時間	Aグループ	Bグループ
		9:30～9:50	受付
	9:50～10:20 (30分)	開会・オリエンテーション・全体講義	
	10:30～11:30 (60分)	実技①	講義①「肝、脾疾患」
	11:30～11:40 (10分)	移動・休憩	
	11:40～12:40 (60分)	講義①「肝、脾疾患」	実技①
	12:40～13:20 (10分)	昼食	
	13:20～14:20 (60分)	実技②	講義②「胆、脾疾患」
	14:20～14:30 (10分)	移動・休憩	
	14:30～15:30 (60分)	講義②「胆、脾疾患」	実技②
	15:30～15:40 (10分)	移動・休憩	
	15:40～16:40 (60分)	実技③(フリークエストを含む)	講義③「腎疾患、その他」
	16:40～16:50 (10分)	移動・休憩	
	16:50～17:50 (60分)	講義③「腎疾患、その他」	実技③(フリークエストを含む)
	17:50	閉会・解散	

募集人員	80名<先着順> 定員になり次第締め切ります
参加資格	医師、臨床検査技師、放射線技師、他、医療従事者で腹部エコーを勉強した方ならどなたでも参加できます。
参加費	10,000円(昼食代込み)・テキスト代 : 会員は無料、非会員の方は別途1,000円が必要です。
応募期間	平成25年10月21日(月)～平成25年10月31日(木) 10月21日以前の申込みに関しては受付いたしません。
申込み要項	以下の項目を全て記入の上、メールにて下記アドレスへ申し込みください 1. 氏名 2. カナ氏名 3. 年齢 4. 性別 5. 職種 6. 施設名 7. 部署名 8. 施設住所 9. 連絡先E-mailアドレス(携帯メールは×) 10. 腹部エコーの経験年数 11. あなたご自身の1ヶ月の検査件数(概算で結構です。) 12. フリークエストで教わりたいこと
申込み先	seiribukai@hotmail.co.jp 1メール1名でお願いします。(同じメアドを数回利用するのは可)
備考	受付確定メール受信後、一週間以内に下記口座に参加費を振込んでください。 三菱東京UFJ銀行難波駅前支店 普通口座No. 0786238 口座名 大阪府臨床検査技師会生理検査部門 振込み手数料は各自ご負担ください。振込み後の参加費の返金はいたしません。
主催	大阪府臨床検査技師会 学術部 生理検査部門
問合せ先	大阪市立大学医学部附属病院 中央臨床検査部 安保 浩二 (kaboreinaren@gmail.com)

学術部 生理検査部門からのお知らせ

他職種
公開講座

生理検査部門 定期講習会

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
【評価点】
日臨技生涯教育点数

Theme 「腹部超音波スクリーニング検査の極意 ～基礎から症例まで～」

講師 PL病院 中央臨床検査部 森 雅美

腹部超音波検査は、その非侵襲性・簡便性から、健診・人間ドック、日常臨床、救急の現場まで幅広く用いられています。今回の定期講習会では、腹部超音波検査、特にスクリーニング検査に的を絞り、基本的な解剖から、描出のテクニック、実際の症例の検査の進め方・考え方までの極意を、PL病院 森技師にわかりやすく伝授して頂きます。これから超音波検査を始める方や初心者の方、さらに経験者の方でも理解度を深めるためには絶好の機会ですので、ぜひともご参加ください。

日時 平成25年10月17日(木) 18:30～20:00
会場 大阪医療技術学園専門学校 (map:2ページ参照)
定員 100名(座席数) ※満員の際は入場をお断りする場合があります。
参加費 会員500円 (非会員は別途、資料代として500円が必要です。)
連絡先 大阪市立大学医学附属病院 安保 浩二
E-mail kaboreinaren@gmail.com

学術部 緊急検査部会からのお知らせ

他職種
公開講座

緊急検査部門 定期講演会

評価点
基礎教科
20点
(会員証をお持ちください)
【評価点】
日臨技生涯教育点数

Theme あんな症例・こんな症例・どんな症例 ～いっしょに経験しませんか～

緊急検査部門の第3回定期講演会は、たいへんご好評を得ました、『あんな症例・こんな症例・どんな症例』を取りあげて、いっしょに経験したいと思います。症例は、日ごろ良く遭遇する症例から頭を抱える症例までお役に立つこと間違いなしです!! ぜひとも皆様のご参加を心よりお待ちしております。

日時 平成25年10月22日(火) 18:30～20:00
会場 大阪医療技術学園専門学校 (map:2ページ参照)
定員 100名(座席数) ※満員の際は入場をお断りする場合があります。
参加費 会員500円 (非会員は別途、資料代として500円が必要です。)
連絡先 大阪府立中河内救命救急センター 津田 喜裕
E-mail nmcam-lb2@nmcam.jp
TEL 06-6785-6166 (内線7009)

プログラム	
1. あんな症例:外因性疾患編, 血がとまらない!	講師:大阪府立中河内救命救急センター 吉田 元治
2. こんな症例:内因性疾患編, 発熱・意識障害・PT延長!	講師:大阪府三島救命救急センター 濱田 宏輝
3. どんな症例:中毒疾患編, 瞳孔の秘密!	講師:りんくう総合医療センター 福田 篤久

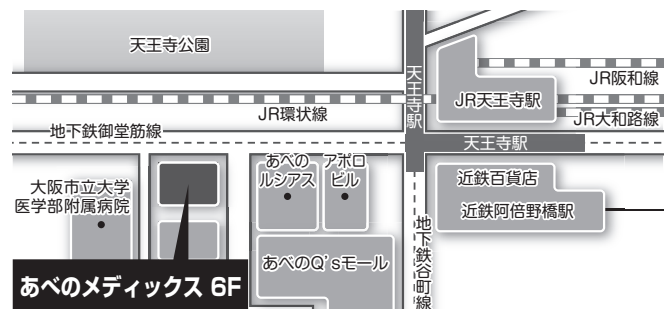
府民
公開講座

緊急検査部門 定期講演会



評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
【評価点】
日臨技生涯教育点数

日時 平成24年11月30日(土) 14:30～16:30
会場 あべのメディックス 6階 (予定)
参加費 無料
連絡先 大阪府立中河内救命救急センター 津田 喜裕
E-mail: nmcam-lb2@nmcam.jp
TEL: 06-6785-6166 (内線7009)



Theme 未定

学術部 微生物検査部門からのお知らせ

他職種
公開講座

微生物検査部門 定期講演会

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
▶評価点▶
日臨技生涯教育点数

Theme

「今どきの肺炎診療の考え方」

講師

大阪市立大学医学部附属病院 感染制御部
掛屋 弘

肺炎は、日本人の死亡原因の第4位で、肺炎で死亡する患者さんの9割以上が65歳以上の高齢者であります。また、年齢別に死亡原因を見てみると、肺炎は85歳以上では第2位、90歳以上では第1位となっています。適切な治療を行うことで完治できる病気ですが、治療が遅れると重症化し、命にかかわることもあります。

今回は、大阪市立大学医学部附属病院 感染制御部 掛屋 弘先生をお招きし、「今どきの肺炎診療の考え方」をテーマにご講演いただきます。皆様のご参加をお待ちしております。

日時

平成25年10月24日(木) 18:30~20:00

会場

大阪医療技術学園専門学校

参加費

会員500円(非会員は別途、資料代として500円が必要です。)

連絡先

大阪赤十字病院 検査部 市村 佳彦
E-mail triplets-kazu-nao-aki@nifty.com

学術部 血液検査部門からのお知らせ

他職種
公開講座

血液特別講演会

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
▶評価点▶
日臨技生涯教育点数

講演

「装置からの情報を活用しよう 自動白血球分類スキャッタープロットの見方・考え方」

講師

ベックマン・コールター株式会社 ダイアグノスティクス学術統括部ヘマトロジー学術
西日本ヘマトロジー課 吉田 里恵

特別
講演

血液細胞の基本的な見方 ~今さら聞けない、ZEROからの血液形態学~

講師

天理医療大学 医療学部 臨床検査学科 藤巻 慎一

私たち臨床検査技師は血液検査を行い、通常医師は観察しない末梢血液標本を観察します。この一枚の標本を注意深く観察することで多くの疾患の診断のきっかけや治療のタイミングを医師に伝えることができます。

そこで、今回はあえて、血液細胞の見方を基礎から整理してみたいと考えています。

日時 平成25年10月26日(土) 14:30~17:00

会場 あべのメディックス 6階ホール (map:4ページ参照)

参加費 会員500円(非会員は別途、資料代として500円が必要です。)

共催 株式会社ベックマン・コールター

連絡先 星ヶ丘厚生年金病院 稲田 孝

TEL: 072-840-2641(内線293)

学術部 輸血検査部門からのお知らせ

輸血検査症例検討会

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
▶評価点▶
日臨技生涯教育点数

Theme

『消去法集中ノック！同定できなきゃ帰れま10(テン)おみや付
— 基本を克服して複合にチャレンジ —』

「抗体スクリーニング陽性になってしまったけど何かわからん(泣)」「パネル血球との反応が陽性陰性入り乱れて訳わからん(涙)」でお困りの方、かねてから要望の多かった抗体同定の消去法について、今回は徹底解説します。

消去法を含む抗体同定の基本的な考え方を解説した後、比較的簡単なポップパネル、ちょっと込み入ったステップパネル、そしてジャンプならぬスキップパネルの3題にチャレンジしていただきます。そしてお帰りにはジャンプパネルのおみやをお持ち帰りください。皆様のご参加をお待ちしています。

日時

平成25年11月2日(土) 14:30~17:30

会場

大阪府赤十字血液センター 7階研修室

参加費

会員500円 非会員1,000円

連絡先

大阪府済生会中津病院 検査技術科 深田 恵利奈
E-mail yuketu-osaka@mail.goo.ne.jp

学術部 病理細胞検査部門からのお知らせ

他職種
公開講座

細胞診定期講習会

細胞検査士資格認定試験1次対策フォト形式模擬試験

講師 病理細胞検査部門 世話人

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
評価点
日臨技生涯教育点数

今回は細胞診定期講習会最後の締めくくりとして模擬試験を行います！！
印刷された写真を見て解答するフォト（カラープリント）形式で、本番の1次試験と同じ形式で行います。
60問×2回の2部構成で実施し、本番前に実力の判定やWeak pointの発見にも役立ちますよ。
みなさまぜひご参加ください。

日時

平成25年10月6日(日) 13:00~16:30

会場

北野病院 5階 きたのホール

参加費

会員1,000円(非会員の方は2,000円)

*近畿支部の地臨技会員証を必ず提示してください。

日臨技の会員証のみでは非会員扱いとなります。

連絡先

星ヶ丘厚生年金病院 検査部 三原 勝利

E-mail kattu310a@gaia.eonet.ne.jp



他職種
公開講座

病理組織講習会

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
評価点
日臨技生涯教育点数

病理標本はどうやって見ればいいのかと思うことがありませんか？その疑問を少しでも解決するために、これまで行っていた病理特別講習会をパワーアップして、3回シリーズの講習会を企画しました。

テーマは「HE 標本を主体とした病理学の習得 ～組織標本の見方、考え方～」の講習会で、消化器を対象に行います。

講師に株式会社ピーシーエルジャパン PCL 大阪 小野寺 正征先生をお招きして HE 標本以外にも組織の肉眼所見や切り出し、特殊染色の見方、診断のプロセスなども解説してもらう予定です。みなさまぜひご参加ください。

講師

PCL大阪 小野寺 正征

会場

関西医科大学附属滝井病院 南館2階 臨床講堂

参加費

各回500円(非会員は別途、資料代として500円が必要です)

*関西支部の地臨技会員証を必ず提示してください。

日臨技の会員証のみでは非会員扱いとなります。

共催

三菱化学メディエンス株式会社

連絡先

星ヶ丘厚生年金病院 検査部 三原 勝利

E-mail kattu310a@gaia.eonet.ne.jp

日時・講義内容

第1回

10月25日(金) 19:00~20:30

「胃癌取扱い規約に準じた、胃病変の組織像と取扱いについて」

胃癌取扱い規約に準じた、組織の切り出し方や組織像について、症例を用いて解説します。

第2回

11月15日(金) 19:00~20:30

「大腸癌取扱い規約に準じた、大腸病変の組織像と取扱いについて」

大腸癌取扱い規約に準じた、組織の切り出し方や組織像について、症例を用いて解説します。

第3回

12月6日(金) 19:00~20:30

「癌取扱い規約に準じた、消化器臓器病変の組織像と取扱いについて」

取扱い規約に準じた、胃、大腸以外の消化器臓器(食道、小腸、十二指腸、膵臓、肝臓等)の組織の切り出し方や組織像について、症例を用いて解説します。



他職種
 公開講座

免疫血清検査部門 特別講演会

秋も深まり行楽シーズン真っ只中ですが、皆様いかがお過ごしでしょうか？

さて今年度の免疫血清検査部門特別講演会は「胃癌と闘う！」というテーマで企画させていただきました。1960年以降その死亡率は減少傾向にあります。われわれ人類にとっては脅威の一つであることは間違いありません。胃癌克服に向けて、早

- 期発見・早期治療のための現状を勉強したいと思います。
- 確定診断には組織を見ることが必要になります。その戦略を井上玲郁先生に語っていただきます。
- また一方で、日々進化するその治療法について最新の情報を李相雄先生にご解説いただく予定です。秋の夜長、皆様お誘い合わせのうえ、ご参加くださいますようお願いいたします。

日時

平成25年10月26日(土) 15:00~18:00

会場

大阪医科大学 新講義実習棟101講堂(PA会館 1階)

参加費

500円(非会員は別途資料代として500円が必要です)

定員

100名

連絡先

大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻 上田 一仁
 E-mail k.ueda@ashiya-hosp.com

内容

15:00~15:30	ABC検診はどこまで有効？血液検査でどこまで分かる？ 講師：株式会社SRL近畿営業部 中嶋 博和
15:30~16:20	胃癌克服へ向けて～病理検査室の戦略！ 講師：大阪医科大学病院病理部 井上 玲郁
16:30~17:00	内視鏡のしくみと原理～早期発見を支えるしくみ～ 講師：オリンパスメディカルサイエンス販売株式会社 橋村 幸祐
17:00~18:00	胃癌治療最前線！ここで見つければ、ここまで治る！ 講師：大阪医科大学消化器内科 李 相雄



免疫血清検査部門 研修会

日時

平成25年12月7日(土) 9:30~17:30

会場

大阪医科大学 新講義実習棟101講堂(PA会館 1階)

参加費

2,000円(非会員は別途資料代として500円が必要です)

定員

100名(先着順)

申込み

▶事前申込み制

本連絡先(k.ueda@ashiya-hosp.com)まで、件名を「免疫研修会」とし、本文に「ご所属・ご氏名」を明記のうえ、メール送信してください。

9月24日(木)受付開始。

「免疫学の逆襲～臨床検査の理解を深めるために」

- 序章～異常反応を解き明かすキーとなる免疫学
- 免疫学視点で眺める腎臓の未知なる世界
- 免疫学で覗き見る赤血球膜抗原の神秘
- 感染症検査の変遷と未来 【ランチョンセミナー】
- 免疫検査を担う為に知っておきたい血液検査学
- 免疫検査を行うための臨床化学検査の基礎理論

- 繁 正志(大阪医大病院)
- 木全 明子(アークレイ株式会社)
- 坊池 義浩(兵庫県赤十字血液センター)
- 江川 孝則(富士レビオ株式会社)
- 横井 浩(ベックマンコールター株式会社)
- 中島 康仁(松下記念病院)

【教育講演】

エピジェネティクスとは ～その基礎と免疫疾患との関わり～

竹橋 正則(大阪大谷大学薬学部)

【特別講演】

免疫学で解き明かす～膠原病内科の戦略

武内 徹(大阪医大病院膠原病内科)

多職種
公開講座

ICT 部会 講習会

評価点
基礎教科
20点
(会員証をお持ちください)
▶評価点▶
日臨床生涯教育点数

平成 25 年度、第 1 回目の ICT 部会講習会を開催いたします。昨年度の診療報酬改定で「感染防止対策加算」が創設され一年が経過しました。微生物検査室の無い施設でも感染対策業務に新たに従事された方も多くおられると思います。微生物検査を外部委託している施設での委託検査データの解釈や、注意すべき点などを知って頂き、どのように委託検査を活用すればよいかを理解することにより、更に感染対策を充実できると考えております。また、実際の感染対策業務の内容を紹介させて頂き、時間や人員に制限がある施設でもここまでできるという内容を提案できたらと考え、企画させていただきました。皆さんふるってご参加ください。

講演 「委託検査活用術・微生物検査室の無い施設でもここまでできる感染対策」

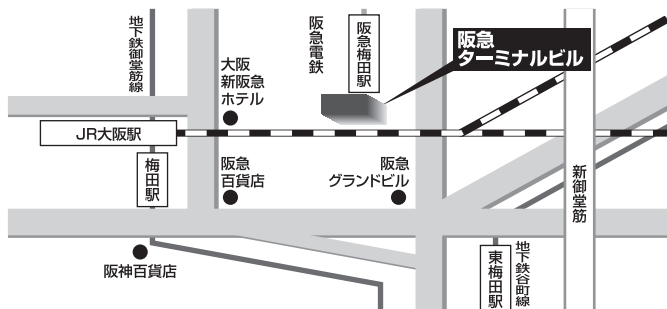
講師 結核予防会大阪病院 臨床検査部 伏脇 猛司
大阪市立大学医学部附属病院 中家 清隆

日時 平成25年11月1日(金) 18:30~20:00

会場 阪急ターミナルスクエア・17 ふじの間
阪急梅田駅上 阪急ターミナルビル17階

参加費 500円(一律)

連絡先 大阪市立大学医学部附属病院 感染制御部 中家 清隆
E-mail nakaie@zg7.so-net.ne.jp



多職種
公開講座

糖尿病療養指導部会 定例勉強会

予告

評価点
基礎教科
20点
(会員証をお持ちください)
▶評価点▶
日臨床生涯教育点数

Theme 「ゼロから学ぶ症例の見方(仮)」

講師 ふくだ内科クリニック 横山 有子

日時 平成25年11月13日(水) 18:30~20:00

会場 住友病院 14階講堂

参加費 500円(一律)

連絡先 ふくだ内科クリニック 横山 有子
E-mail ar-ykym@mua.biglobe.ne.jp



糖尿病療養指導士認定のための更新単位
(臨床検査技師のみ第1群):0.5単位
(CDEJの方で認定機構発行の「学会・研修会出席証明書」の必要な方は各自持参して参加証明印をもらってください。2群の単位は取得できません。)

Report

渉外部 献血活動 報告

去る8月17日(土)第40回献血推進活動を行いました。
ご協力ありがとうございました。

当日データ	10:00~16:30	最高気温	37℃
【難波グリーンガーデン】			
献血受付数	66名	採血数合計	50名
採血数内訳	400mL	採血数	50名

【まいどなんば献血ルーム】			
献血受付数	93名	採血数合計	84名
採血数内訳	200mL	採血数	7名
	400mL	採血数	47名
		成分採血数	30名
計	受付	159名	採血
			134名

去る7月28日に糖尿病療養指導士講演会を開催しました。94名の参加者のうち3割近くが臨床検査技師以外の職種の方で、多職種公開講座として認知度が上がってきたことがうかがわれます。特に今回は、看護師や管理栄養士以外に理学療法士や歯科衛生士などさまざまな職種の方々に参加いただきました。今後も多職種の方々と交流しながらお互いの理解を深め向上しあえる機会にしたいと思います。

以下の3名の方から感想をいただきました。

大阪赤十字病院 臨床検査部 田嶋 亜矢子

今回のテーマは「糖尿病透析予防」。昨年より管理料の算定が開始され、まだまだ注目が高いこのテーマに、講演会は日曜日の午前中とは思えないほどの盛況ぶりでした。

臨床検査技師は患者さんに直接指導する機会が少なく、また透析予防チームのメンバーの条件にも含まれていません。私自身、患者様の血糖コントロール、透析予防を含め合併症予防の指導に検査技師としてどのように関わっていけるかいつも悩んでいます。

先生方には指導の実際や各々の立場での患者様を見る・接するポイントなどを具体的に示していただき、発見あり反省ありの濃密な3時間半でした。今までルーチン業務の中で尿沈渣と糖尿病をそんなに絡めて考えたことがあったかな、医師はそんなことを検査技師に望んでいたのか…などこれからの課題がたくさん見えた講演会となりました。

そして、何より驚いたのは中川先生の行動力です。日常業務の中でできる療養指導やそこから派生する検査部内外でのスタッフ間の情報共有。「いいと思ったことはすぐに導入する」ということは、できるように実際には大変難しいことです。

私も今回いいなと思ったことを早速今後の指導に生かしていこうと思います。

大阪府済生会富田林病院 リハビリテーション科 理学療法士 西田 憲司

この度、糖尿病療養指導士講演会に初めて参加させていただきました。

倉敷リバーサイド病院臨床検査室の中川先生や大阪警察病院糖尿病認定看護師の小野先生の講演を聞き、大変いい刺激になりました。アルブミン尿と蛋白尿の違いについての話や、看護師が行う血糖パターンマネジメントの話など普段あまり聞くことがない多職種の方々の講演内容は、これからの療養指導の参考になりとても勉強になりました。

また、大阪赤十字病院糖尿病・内分泌内科の米光先生のご講演の中に、腎症早期から段階的に各病期に合わせた指導を行う目的で糖尿病透析予防指導を行っているとお話がありました。腎症だけに限らず糖尿病患者様と接する時には、その患者様の

病態や各病期の段階に合わせた関わりを持つことが大切であり、それに合わせたアプローチを行っていく必要があることを改めて実感することができました。

理学療法士としても糖尿病療養指導士としても初心に戻ることができ、また新たな気持ちで糖尿病患者様の療養指導に携わっていこうと考えています。今回の講演会を機会に今後も多職種の講演会に参加しようと思います。本当にありがとうございました。

濱田歯科医院 歯科衛生士 竹野 敦子

今回初めて講演会に参加しました。歯周病は「糖尿病の第6の合併症」といわれています。歯周病は慢性感染症で、糖尿病患者の歯周病を徹底的に治療することで、血糖コントロールが改善されることが明らかになってきました。

糖尿病の方に歯周病の治療の大切さを理解していただいて合併症が少しでも防げるように歯周治療を行うことが重要です。

大阪府歯科衛生士会で、大阪CDE認定機構を知りました。勤務している歯科医院に糖尿病や全身疾患の方が歯周治療にいられていますが、正しい知識を身につけようと思い「大阪CDE」を受けようと思いました。講演の中で血糖パターンを見て、高い・低いの原因を分析して、患者さん自らが問題点に気づいて効果的にサポートすることが大変参考になりました。

今後も研修会に参加して、勤務先の先生と共に透析を予防するために療養支援を行っていきたいと思います。



大臨技理事会報告 Executive board report

平成25年度 第5回(8月8日開催)決定事項

1. 公益法人移行の進捗状況について

- 1) 7月26日に開催された公益認定委員会で当会の公益法人移行申請が承認された。
- 2) 9月2日に大阪府法務局に公益法人の登記をする。8月31日をもって特例民法法人としての事業は終了する。各事業の業務を8月31日で閉めて決算報告を作成する。
- 3) 公益法人に移行するに当たり、現役員が継続することになり任期は平成25年11月1日～平成27年3月31日迄となる。

2. 平成25年度第1回定時総会について

- 1) 公益法人の登記を済ませて、公益法人としての第1回定時総会を10月24日に開催する。
- 2) 総会議案として特例民法法人の決算承認、公益法人移行後の事業計画・予算承認、新役員の承認について審議する。

3. 当会が契約している会計事務所が浅田会計事務所から津野公認会計士事務所に変更になる。

4. 認定心電検査技師制度は、従来どおり認定、資格更新を日本臨床衛生検査技師会の認定センターで継続する。

大臨技事務局からのお知らせ

■平成25年度 第1回定時総会「委任状」の提出について

10月24日(木)に開催いたします(公益社団法人 大阪府臨床検査技師会)「平成25年度 第1回定時総会の委任状」についてご提出がまだの方は、提出締切日の10月10日(木)まで(必着)に大臨技事務所までご返送くださいますようお願いいたします。

■大臨技会員証について

次回の発送は、10月中旬頃を予定しています。
平成25年度大臨技会費を7月～9月に納入された方が対象となります。
会員証が届くまでは、お振込みされた時の受領証、もしくは日臨技ホームページより発行した領収証で代用願います。
10月以降は会員証の発行は行いませんので、10月以降に会費を納入された方に関しては、「会員登録証明ハガキ」で代用させていただきます。

■大臨技会員証の再発行について

会員証の再発行を希望される場合は、大臨技ホームページより「大臨技会員証再発行申請書」をダウンロードし、必要事項をご記入のうえ、大臨技事務所までご提出ください。それと共に、再発行費500円をご納入ください。その2点を確認いたしましたら、お手続きいたします。
なお、再発行日程は、通常の会員証発行日程に準じます。

■臨床検査技師免許申請中の新入会員の方へ

臨床検査技師免許を取得されましたら、大臨技ホームページより、「臨床検査技師免許証番号 届出書」をダウンロードし、必要事項をご記入のうえ、当会事務所までご提出ください。
現在は仮登録の状態ですので、免許証番号をご連絡いただきましたら、正会員として正式登録いたします。
届出が無い場合は、翌年3月末日で除籍扱いとなります。

■施設・技師会・住所等の変更について

施設の異動、転入・転出による技師会の変更、転居による住所変更など、登録データに変更が生じた際は、速やかに当会事務所までご連絡ください。
特に自宅会員については、転居の届出が無いと大臨技ニュース・会誌等をお届けできなくなりますのでご注意ください。
大臨技ホームページより、「会員異動届」「施設登録用紙」をダウンロードし、必要事項をご記入のうえ、当会事務所までご提出ください。

Personal
Use

あなたの「いつも」を快適に。

シンプルな操作で血糖測定を実現 経済性にも配慮しました

自己検査用グルコース測定器

トゥルーピコ

ニプロTRUEepico®



ブルー

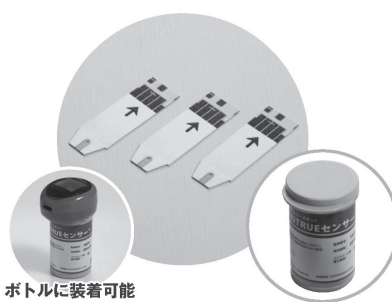
ピンク

ブラック

自己検査用グルコースキット

トゥルー

ニプロTRUEセンサー®



ボトルに装着可能

特長

- 必要血液量:0.5μL、測定時間:約4秒
- 測定範囲:20~600mg/dL
- 小型・軽量(17g)
- 初期設定不要(時刻合わせや環境設定がありません)

■ニプロTRUEepico® 医療機器承認番号:22500BZX00118000 高度管理医療機器(クラスⅢ)、特定保守管理医療機器

■ニプロTRUEセンサー® 医薬品承認番号:22500AMX00894000

単回使用自動ランセット

ニプロLSランセット



25G
1.0mm

28G
1.0mm

30G
1.0mm

■医療機器認証番号:224AABZX00195000
管理医療機器(クラスⅡ)

○使用上の注意等につきましては、添付文書をご参照ください。



NIPRO

製造販売

ニプロ株式会社
大阪市北区本庄西3丁目9番3号

製品に関する
お問い合わせ先

やさしい ニプロ
☎0120-834-226

9:00~17:30(土・日・祝祭日を除く)

※電話番号をよくお確かめの上、お掛けいただきますようお願い致します。

2013年8月作成

皆様のご意見、情報等お待ちしております。

FAX:06-6763-5653 E-mail:webmaster@osaka-amt.or.jp

郵送の場合は大臨技事務所までご送付ください。

平成25年11月号の原稿メ切りは10月4日(金)、12月号は11月2日(土)です。